

(令和2.1.20)

新任判事補に期待すること

東京高等裁判所 小川秀樹

1 はじめに

2 裁判官になった理由

理想の裁判官像 ～裁判官の原点

3 新任判事補の役割

- (1) 「合議体の一員」(主任裁判官)として
合議を充実させる, 判決を起案する
- (2) 「部の一員」として
チームのマネージメントに関与する
- (3) 「裁判官」として
一人で判断する
- (4) 「新任判事補」として
様々な経験をする, 広く勉強する

4 法律家としての裁判官

- (1) バランス感覚

(2) 説得力～論理的な思考と妥当な結論

(3) 広い視野

5 人間としての裁判官

(1) 教養と好奇心

(2) ストレスへの対応

(3) 人間力を高める努力

6 これからの裁判所

(1) 内から見た裁判所と外から見た裁判所
外部経験の重要性

(2) 仕事のあり方についての創意工夫

7 おわりに